

領 収 証

4968

DATE

平成30年 4月19日 川嶋 嘉一

様

金額 ¥119,636※

(内消費税 ¥8,861)

上記金額領収しました

(但し 市議会報告第10号印刷, 1600枚 半紙, 600-封筒, 宛名印刷, 折り加工封入作業 700枚 ¥22,400-, 送料他 ¥50,400- 消費税 ¥8,861

総合印刷 企画・デザイン・カラー印刷・カタログパンフレット・チラシ・ポスター・新聞雑誌・カレンダー・コンピューター用フォーム印刷・名刺・伝票・封筒・ハガキ・賞状・その他

OA機器 パソコン・カラーレーザープリンター・MFP・FAX・デジタルカラーコピー・その他

事務用品 レジスター・タイムレコーダー・スチール家具製品・文具・印鑑・その他

現金	✓
小切手	
約手	
振込	
相殺	



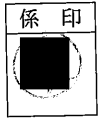
総合印刷・OA機器・事務用品

株式会社 さ 知事選 印

□本社・工場 栃木県佐野市富岡町1506
TEL 0283-6215(代)
FAX 0283-62153
URL: http://www.sandai.co.jp/

□さんだいビル 栃木県佐野市富岡町1506

※金額訂正及び係印無きものは無効



領 収 証

5079

DATE

平成30年 5月 9日 川嶋 嘉一

様

金額 ¥4,436※

(内消費税 ¥328-)

上記金額領収しました

(但し 市政ホットライン増刷分100枚 (川嶋嘉一市議会報告第10号))

総合印刷 企画・デザイン・カラー印刷・カタログパンフレット・チラシ・ポスター・新聞雑誌・カレンダー・コンピューター用フォーム印刷・名刺・伝票・封筒・ハガキ・賞状・その他

OA機器 パソコン・カラーレーザープリンター・MFP・FAX・デジタルカラーコピー・その他

事務用品 レジスター・タイムレコーダー・スチール家具製品・文具・印鑑・その他

現金	✓
小切手	
約手	
振込	
相殺	

収入印紙

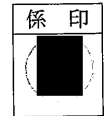
総合印刷・OA機器・事務用品

株式会社 さ 知事選 印

□本社・工場 栃木県佐野市富岡町1506
TEL 0283-6215(代)
FAX 0283-62153
URL: http://www.sandai.co.jp/

□さんだいビル 栃木県佐野市富岡町1506

※金額訂正及び係印無きものは無効



領 収 書

平成30年 9月14日

川嶋 嘉一 議員

金額
(消費税込)

1,592円

第3回佐野市議会議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。
(平成30年7月5日、9日、11日報告会開催)

佐野市議会報告会運営会委員長

菅原 達



領 収 証

6494

DATE

平成31年 2月15日 川嶋 嘉一

様

金額 ¥131,739※

(内消費税 ¥9,758)

上記金額領収しました
(但し 中議会報告印刷代, 1800枚, ¥46,800)
封筒, 宛名印刷代, 715枚, ¥14,300
郵送代, ¥60,881

総合印刷

企画・デザイン・カラー印刷・カタログ
パンフレット・チラシ・ポスター・新聞
雑誌・カレンダー・コンピューター用フォー
ム印刷・名刺・伝票・封筒・ハガキ・
賞状・その他

OA機器

パソコン・カラーレーザープリンター・
MFP・FAX・デジタルカラーコピー・その他

事務用品

レジスター・タイムレコーダー・スチール
家具製品・文具・印鑑・その他

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	
約手	
振込	
相殺	



総合印刷・OA機器・事務用品



□本社・工場 栃木県佐野市富岡町1-15(代)
TEL 0283-62-153
FAX 0283-62-153

□さんだいビル 栃木県佐野市富岡町1506

※金額訂正及び係印無きものは無効

係 印



※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

定例会について

平成30年2月定例会は2月23日(金)から3月16日(金)までの22日間の会期で開催された。

初日に岡部市長が予算大綱を述べた後、「人事案件6件」、「条例議案33件」、「補正予算議案12件」について、提案理由の説明を行った。27日(火)は予算大綱及び上程議案に対する質疑が行われ、詳細な審議は予算審査特別委員会、所管の常任委員会に付託した。また、「意見書案第1号」、「人事案件6件」が可決された。

2月28日(水)から3月2日(金)までの3日間は、恒例の一般質問が行われ、今議会は15人の議員が通告し質問した。

5日(月)は建設常任委員会、厚生常任委員会、6日(火)は経済文教常任委員会、総務常任委員会が開催され、8日(水)・9日(金)と、13日(火)・14日(水)は予算審査特別委員会が開催された。

最終日の16日(金)は、各常任委員長、予算審査特別委員会委員長より、各委員会に付託された議案の審査の経過と結果が報告され、全議案が可決された。また、1件の陳情が採択された。



一般質問について

川嶋の一般質問は2月28日(水)に行いました。質問の内容は次の三項目です。

主な質疑と答弁は次の通りです。

1 学校跡地等の活用について

2 高齢者の交通対策等について

3 産業・文化立市の推進及び教育費等について

質問①旧野上小跡地の利活用についてお伺いしたい。

答弁①(総合政策部長)

事業者は東京都港区の株式会社「プレスト」に決定致しました。

農産物の生産加工販売などをしており、同跡地では無農薬キクラゲを全国最大規模となる年間約100トンを生産する予定でございますなお、旧校舎には地域の交流施設の設置も計画しています。

※翌日下野新聞に掲載

質問②免許返納者に対して今後どのようなサポートが考えられるかお伺いします。

答弁②(市民生活部長)

公共交通に限って申し上げますと現在市営バスの支援等を目的としたバス・エコ・サポートターズクラブの制度がござ

います。これは、土・日・祝日の市営バスの運賃が無料となり、一日乗車券が100円引きになるなどの特典があるものでございます。

運転免許を返納した方や70才以上になられた後に運転免許の更新を行わなかった方に対しまして、新規加入の年会費5000円が無料となり、さらに継続して入会する場合は年会費が3000円となる支援をしています。

また、栃木県タクシー協会に加盟する各社におきましては運転免許を自主返納し、運転経歴証明書を提示した方の運賃を1割引する支援を実施しております。

質問③第2次佐野市総合計画前期基本計画(案)基本目標特色ある教育と心の教育の推進の中で、学力の向上、英語教育の充実とあるが今後の方針についてお伺いします。

答弁③(教育長)

今後の方針につきまして

は、学校と教育委員会が連携・協力し、現在行っている一つ一つの取組をさらに充実させていくとともに、新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業の改善、研修会の更なる充実、家庭との連携による家庭学習の充実、小中一貫教育等の実践を通して、学力向上を図ってまいります。

また、英語教育をより充実させるために、佐野日本大学短期大学をはじめとした外部機関との連携を図りながら、教育研修の充実に努めていきたいと思っております。

川嶋は平成29年度、経済文教常任委員会委員長を務めています。今定例会の委員会議（3月6日火）の内容は、

議案 第14号
佐野市入学金融資条例の廃止について

議案 第26号

佐野市中小企業及び小規模企業振興条例の制定について

議案 第27号

佐野市工場立地法準則条例の改正について

議案 第28号

佐野市たぬまふるさと館条例の改正について

議案 第30号

佐野市都市公園条例の改正について

議案 第38号

佐野市観光物産会館及び佐野市みかも山観光物産会館の指定管理者の指定について

議案 第40号

平成29年度 佐野市一般会計補正予算（第6号）関係部分

主な議員活動の実績

米山南公園について

今年1月中旬、米山南公

園にステンレス製の手すりが設置され、グラウンドゴルフ愛好者や訪れる市民から「安全、安心」との声があがり好評です。



唐澤川について

富士町の普通河川唐澤川浚渫（しゅんせつ）工事が2年目に入りました。3年計画で完成の予定です。台風、大雨時の危険が軽減されます。

ロビーコンサート

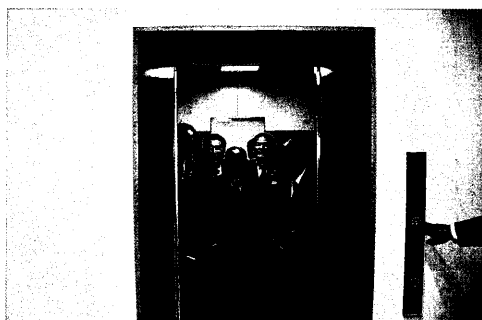


午後のひとときをゆつたりと音楽で心を癒してもらおうと川嶋の提案で始まった市役所の第4回「ロビーコンサート」が2月15日の正午から行われ、市民ら約150人が来場した。この日はフルート奏者萩原可奈さん（佐野市出身）とピアノ演奏家前島七菜子さんによる演奏。すばらしい演奏に来場者から大きな拍手がわきおこった。

ひとりごと

3月20日（火）佐野市文化会館工レベーターお披露目式に経済文教常任委員会委員長として招待され出席しました。

長年の市民の要望が実現し、お披露目式に立ち合えた偶然に感謝…。





定例会について

平成30年の12月定例会は7日(金)から21日(金)までの15日間の会期で開催された。初日に岡部市長が議案の提案理由の説明を行った。

11日(火)には上程議案に対する質疑が行われ、詳細な審議は所管の常任委員会に付託した。

12日(水)から14日(金)までの3日間は恒例の一般質問が行われ、今議会は17人の議員が通告し、質問した。

17日(月)建設常任委員会、厚生常任委員会、18日(火)は経済文教常任委員会、総務常任委員会がそれぞれ開催された。

最終日の21日(金)は、各常任委員長より、各委員会に付託された議案の審査の経過と結果が報告され、全議案が可決された。また、1件の陳情が、採択された。

本年度の議員としての役割

川嶋は昨年6月の定例会において、議会運営委員長職を拝命いたしました。来年6月までの一年間が任期で定例会において、慣例により一般質問ができませんので市民の皆様のご理解をいただきたいと思っております。

議会運営委員長の任務とし

表1 平成29年度 一般・特別・事業会計 (百万円)

会 計	歳入	歳入歳出差引	一般会より
一般会計	48,130	2,855	0
国民健康保険(事業)	15,869	1,194	989
国民健康保険(直営)	256	1	39
公共下水道	3,626	67	1,233
農業集落排水	167	3	128
自家用有償バス	154	0	108
介護保険(保険)	10,979	255	1,554
介護保険(介護)	50	0	50
後期高齢者	1,278	1	1,331
西浦・黒袴産業団地	714	0	12
(小計)	33,091	1,521	5,444
合 計	81,220	4,376	5,444
水道事業会計	収益的 2,419	331	0
	資本的 691	△814	62

平成30年9月定例会にて

平成29年度決算の認定

では、正副議長の補佐役的な役割を担っており円滑な議会運営を主務として重要な職務であり、身が引き締まる思いで、日々活動に励んでおります。

市民の皆様にお届けしている議会だより「議会からこんにちは」の編集委員長も大切な仕事の一つです。その他議会の会期の決定等、また議会の諸問題等を検討する議会運営委員会を統括しています。

正副議長

議長 井川 克彦

副議長 本郷 淳一

議会運営委員会

◎川嶋 嘉一 ○田所 良夫

岡村 恵子 篠原 一世

木村 久雄 久保 貴洋

慶野 常夫

総務常任委員会

◎横田 誠 ○小倉 健一

井川 克彦 高橋 功

篠原 一世 木村 久雄

厚生常任委員会

◎菅原 達 ○横井 帝之

金子 保利 飯田 昌弘

小暮 博志 川嶋 嘉一

経済文教常任委員会

◎亀山 春夫 ○早川 貴光

岡村 恵子 若田部治彦

鈴木 靖宏 田所 良夫

建設常任委員会

◎久保 貴洋 ○慶野 常夫

本郷 淳一 鶴見 義明

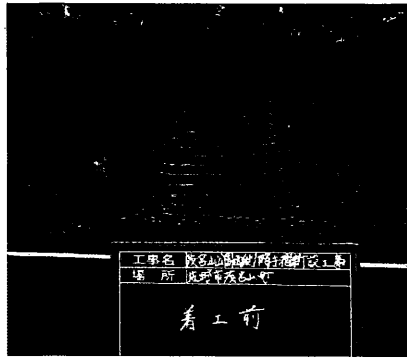
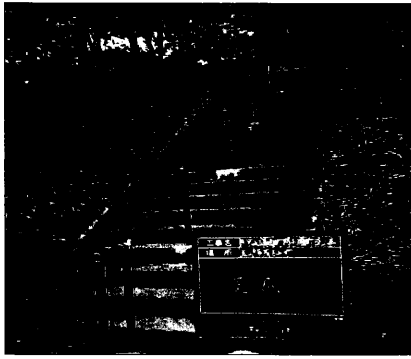
春山 敏明 山菅 直己

◎委員長

○副委員長

最近の実績

茂呂山町の茂呂山公園西側の階段に手すりがなく、転んでけがをする人があったが、川嶋の要望で手すりが設置されて利用者に喜ばれている。(9月)



関川町内の水道管からの漏水による道路の修繕。(11月)

葦川町市道犬伏62号線の道路改良工事に関する要望書を提出したところ、未施工箇所のうち要望箇所について、4月以降既存道路を低くして対処するとの回答をいただきました。(12月)

県道唐沢山公園線の大栗橋付近以北から下富士町までの区間のセンターラインが消滅して分かりにくい状況であったが川嶋が11月下旬に申請したところ、佐野市から栃木県への速やかな連絡がなされセンターラインが、きれいに舗装され、回復した。(12月)



今回採択された陳情

医療費助成における精神障がい者に関する意見書の提出を求める陳情。

関東の他県では認められているが、本県においても精神障がい者に身体的障がい者同等の必要な措置を構ずるようお願いします。の厚生常任委員会での審議を経て本会議で採択された。

市民目線で…

二期目の今、市民の皆様、各方面より様々なご意見を拝聴させていただきました。事に感謝申し上げます。

皆様からの貴重なご意見を、ご提案を、常に謙虚にお受けいたしました。複眼的な目で一つ一つ掘り起こし、必要とされる事案に真摯に向き合い最善の対応を心掛けて参ります。更に、今後はより一層市民の皆様にご

り添う活動をと心しております。

具体的には、左記のキーワードでと考えております。雑駁ではございますが、ご高覧の程宜しくお願い致します。

* 小さな小さな事にも取り組む

* 市民の方々が行っている地道な活動への目配り

* 経済的に困窮している方々や、単身世帯への手厚い対策に関する気

配り
* 地場企業発掘増進、就

労関連企画

* 「佐野でいい、佐野で良かった」と思われる町づくりへの協働

これら一つ一つを順次具体的に掘り下げて皆様方にご提案させていただきます。

皆様からのご意見、ご要望等ございましたら遠慮なくご教示頂ければ幸いです。

今後とも宜しくお願い致します。

ひとりごと

平成31年の新春を迎えましたが、平成も残りわずかとなりました。新しい元号は何かとわくわくするこの頃です。

地方創生の時代を迎え、議員活動は市民と行政との協働における架け橋としての役割がますます増大しています。

市民の皆様の声に謙虚に取り入れながら、議員活動に精進します。

※佐野市議会だより「議会からこんにちは」新春号編集後記より抜粋。